

今日の説教のポイント<マタイによる福音書 16 章 5～12 節>

①何よりも大切なことは、できないことはないイエス様を思うこと！

食事をとる時間になってその用意をしていなかったことで、弟子たちが言い合いになったようです。その彼らにイエス様は、「信仰の薄い者たちよ、なぜ、パンを持っていないことで論じ合っているのか」(8)とされました。マルタに言われた言葉を思い出します、「あなたは多くのことに思い悩み、心を乱している。しかし、必要なことはただ一つだけである」(ルカ 10:41-42)。お腹がすくとイライラします。弟子たちが言い合いになったのも仕方ないかもしれません。しかし、「まだ分からないのか。覚えていないのか。パン五つを五千人に分けたとき、残りを幾籠に集めたか」(9-19)というイエス様の言葉を聞いて、彼らは自分たちが陥った姿を恥じたのではないのでしょうか、「できないことはないイエス様を知らされたのに、こんな姿をさらけ出して」と。

私たちが色んなことで**思い悩み、心を乱**します。また、**信仰の薄い者**としか言いようのない姿になることもあります。しかし、そんな時には、主イエスがどのようなことがおできになる方であるかを思い直し、「**信仰厚い者になりなさい**」と主イエスが呼びかけておられることを思うことが大事です。主も言われました、「**何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすればこれらのもの(必要なもの)はみな加えて与えられる。だから、明日のことまで思い悩むな**」(マタイ 6:33-34)と。

②最大の悪しき教え、それはイエス様から引き離そうとする教え！

イエス様が「**注意しなさい**」と言われた「**ファリサイ派とサドカイ派の人々の教え**」(12)とは何でしょうか？ ファリサイ派とサドカイ派はその教えにおいて違う点が多く、仲もよくなかったのですが、その彼らが協力して取り組んだことがありました。イエス様を亡き者にしようすることでした。彼らは、イエス様が大勢の人々を満腹にさせる奇跡を見ても信じようとはせず、なお「**天からのしるしを見せよ**」(16:1)と願ったのです。イエス様が**注意しなさい**と教えられた教え、それはイエス様から引き離そうとする教えではないのでしょうか？